

<議事概要>

1. 開会

司会の都市計画課・大西主事に続き、都市計画課・安福課長が開会のあいさつを行った。
(安福課長のあいさつ内容は、以下に示す)

2. 議事

令和4年度第2回策定検討委員会の開催結果等について、議事の概要を以下に示す。

発言者	議事概要
事務局	<p>開会あいさつ</p> <p>都市計画課の安福でございます。</p> <p>本日は令和4年度第2回都市計画マスタープラン策定検討委員会にご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>本日は地域別構想についての説明をさせていただきます。また、地域別構想の策定に当たって、地域にお住まいの方からのご意見も踏まえたいうえでまちづくりの方向を定めることで、市民ワークショップを計3回開催しております。今回はワークショップの内容についても報告させていただいたうえで、地域別の方針の説明をさせていただく形になります。</p> <p>なお、今回お配りしている資料に、参考1で都市計画マスタープラン(たたき)を付けさせていただいていますが、随時、修正させていただいているので、一部、反映させられていない所があります。基本的にはA3の資料を反映させるという方向にさせていただくことで、ご理解いただければと思います。</p> <p>本日も忌憚ないご意見を頂戴したいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>(資料確認)</p>
司会進行	<p>それでは、早速ですが議事に移りますので、以降の進行を田原会長にお願いいたします。</p>
田原会長	<p>(1) 加西市都市計画マスタープラン 地域別構想についての質疑応答</p> <p>(会長挨拶)</p> <p>・本年度2回目ということで、今年度末までですので、都市計画マスタープランはそれなりの厚みもある計画で急ピッチに仕上げていく形になるため、皆さんよろしく願いたい。</p> <p>(以下、議事に入る)</p> <p>・早速、次第に沿って議事を進める。10時開催ということで遅くとも12</p>

	<p>時までには終わるように進めたい。スムーズな進行にご協力をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加西市都市計画マスタープラン、地域別構想について事務局から説明をお願いしたい。 <p>(事務局の資料説明)</p>
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・只今の説明について、ご意見ご質問があればお願いしたい。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・参考1のP129、ワークショップの意見、例えば、北条地域の自由意見で「子どもたちが遊べる身近な公園の充実」であるとか、泉地域で「公園の整備（各町内に自然を活かした公園）」が出ている。以前から都市公園は充実していて今も充実してきていると思うが、各町に使える公園がほとんど無い所が多く、景観的にも廃れている感じがする。 ・それに対して、各町内でどうするかということはあるか。見ていると計画書の中では都市公園に重点がある。何か方針があるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・おっしゃる通り、ワークショップでは、どこでも公園という言葉が出て来た。今ある農村公園の多くは、地元が管理するよう委託している。そこを市が再整備する話になると、農林整備課と色々相談しないとけない。なかなか難しい。 ・今ちょっと思っているのは、ここ（計画書）に書ききれていないが、例えば、殿原でもまちづくり協議会が立ち上がり、住宅団地を造りたい話をしている。住宅団地が出来れば、当然、公園の設置が義務となる。今までは北条の街なかで造った住宅団地の公園は、管理の問題もあり設備も最小限という形で、たぶん皆さんが使われる公園という意味合いでは、実際は都市公園しかイメージされていないと思う。 ・そういう住宅団地を整備した時の公園の充実を図る形で、やっていけたら良いと思っている。市の方で各町にと言われると難しい所がある。加西地域や泉地域の中で、住宅地や新しい町を造る時に、公園を充実させる方向でいけたらと思う。例えば、泉地域だと加西インター産業団地を整備している中で、公園を一定造っていき、中富の方ではバスケットコート、3on3を造った。そのような形で、住宅地などで工夫を凝らしてやっていけたらと思う。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・農村公園、各地域で昔は使っていたであろう場所は結構ある。その辺、市として積極的に公園整備までいかずとも、フォローできるような仕組みがあれば各地域で公園が再生できる。歩いてすぐに行ける所が無いというのは、子育てしている人には結構重要な要素の1つになっている。その辺、何かできないのかという趣旨の意見。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・大変鋭いご指摘で、結局は地域住民の公園に対するニーズがワークショップで示されたとする、それと使われていない公園や緑地が存在す

	<p>ることのミスマッチを、どう解消していくかの話。これは地域別の方針だけではなく、おそらく全体の公園・緑地等の公共空地の整備方針に関係する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参考 1 の P107 を見ると、「既設公園については、利用者のニーズにあった施設への更新や計画的な施設の長寿命化を図り、あわせて市民や事業者などとの協働の維持管理活動を推進します」とある。基本的に、この中かなり入ってくる。今のご指摘、リアリティみたいな物から考えると、あまりにさらっとしすぎている。そんな感じがある。そこをどう表現すれば良いかを検討いただきたい。 やはり地域別の方針の中では、どちらかと言えば大きな緑地や公園の話しか出てこない。ワークショップで指摘のあったような物は、どうすれば良いかも検討していただく方が良いという印象を持った。よろしくお願ひしたい。
<p>●●委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 将来都市構造図と地域別方針図の表し方、参考 1 の P98 は加西市全体の将来都市構造図で、都市核や副都市核の 3 ヶ所が表現されている。これは地域別方針図の中に、大きく都市核という意味・表現で表したりしないのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域別方針図、先ほど説明した資料 3 の裏面にある。そちらでは都市核という表現は確かにしていない。都市核、副都市核という表現以上に、もっと詳細な内容を記載すべきと思い、記載している。例えば、加西地域では、鶉野飛行場跡地周辺の話や中野の市街化区域、その市街化区域の所で「副都市核とする」という言葉を入れている。 地域別方針図として、ポイント的に、ここで具体的に何かをというように、色んな所に対して、特に兵庫県に対して何かアピールする時、そちらの方が良いと考えている。ポイント的に書かせていただきたく、こういうやり方になっている。
<p>●●委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 将来都市構造図については、ポンチ絵で図示されている物で、より詳細に地域別方針図に落とされたという理解でよろしいか。 もう 1 点、それぞれの地域別方針図で、道路整備計画について位置付けられているが、特に市事業の赤の太線は、整備の中身の大きさに差があるかと思う。 例えば、北条地域の地域別方針図では、上の方の吸谷線、真ん中の剣坂野条線、下の三口 11 号線などがある。これは道路ネットワークの中でも、そんなに大きな位置付けではないと思う。一方、加西地域では、上宮木玉野線や鶉野飛行場線などは道路ネットワーク上、かなり大きい物になっている。整備計画としてはあるが、ネットワーク上で重要な、どこまでが重要かもあるが、一定の差を付けた方が良いと思う。 泉地域では全く何も無い。地域差が出てしまう。どうしても 3 地域に区切ると、北条地域はたくさんあり、加西地域は中野市街地、鶉野地区があり、昔に比べると結構出てきている。泉地域は加西インター産業団地

	<p>で書けることもあるが、やはり地域として山がちの部分なので、表現できることが少ないと思う。吸谷線や三口 11 号線は、表現しなくても良いと思った次第。</p>
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備、特に事業化された部分。それをどういうふうに、地域差もある中で盛り込むか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・まずネットワークという意味では、将来都市構造図に全て集約されていると思っている。参考 1 の P98 で、国土軸、広域軸、地域軸を表現している。大枠の交通ネットワークは、これに集約している。 ・それ以外の所、例えば、参考 1 の P106 も道路ネットワークではあるが、交通施設整備の方針図という形にさせていただいている。ネットワークだけではなく、都市計画マスタープランは 10 年間の計画なので、具体的に話が出ている所を盛り込んだ方が良く土木課との話の中で出たので反映している。地域別方針図も同じにした。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・都市整備部の方で、道路ネットワーク及び道路整備構想を作っており、来年度から 10 年間で整備する所を事業実施計画にも挙げている。確かにおっしゃる通り、ネットワークを入れるべきかとは思いますが、整備計画は入れる必要は無いのかとも思う。また事務局と話をし、たぶん吸谷線などは入れる必要が無いかとも思う。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今、整備計画とネットワークの書き分けの話。要は、地域別方針図に何を盛り込むか。どういうふうに将来都市構造図、あるいは交通施設整備の方針図を地域別方針図と対照できるようにするか。結構、大きい話。 ・将来都市構造図をそのまま方針図にいくと、おそらく地域別方針図は施策を地域に具体的に示すことを重要視しているので、その役割を果たしたうえで、当然、将来都市構造図や色んな整備の方針図とは関係しているため、ある程度の整合性を保たねば違和感がある。そのような印象をご指摘いただいた。 ・ここは難しいので、書き分けの示唆をいただいたように、何を表現するか。どのように表現するか整理をお願いします。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・加西市外から移住された方で何も情報が無いというのは、それぞれの町はこういう所だと見られないからなのかと思う。 ・引っ越してこられた時、まずは北条地域に住むという選択肢になっていることが多いと思うが、加西地域や泉地域も需要を作っているのか、魅力を感じるような流れは作れないかと思う。それぞれ地域に独自の魅力があった方が、より一層良い。その辺は分かりやすいようになっているのか。 ・例えば、加西地域では新しい住宅に取り組んでいる印象で書かれている。泉地域も同じような感じで取組まれている。それぞれの地域の魅力が伝わるような、住み分けみたいな感じでされても良い。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・泉地域では、参考1のP156に「居住し歩いて暮らせる都市機能が立地集積するまちづくり」と書かれている。これは具体的に何か計画、イメージがあるのか。加西地域では、P145に「再生可能エネルギーを活用した先進的なまちづくり」、具体的な計画があるのか。 ・特徴が出ていると、より一層、色んな方を紹介しやすいと思う。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・私の感覚として、(感覚的に)それぞれ魅力があり、ワークショップを通じてかなり違いがあったと感じた。 ・加西地域だと、集まったメンバーが事業をされている方、農業者が多くて、かなり先を見たような意見が出ていた。泉地域は、足元を見ているような、特に交通の話が多く出て、事業という面では農業が主に出ていた側面がある。北条地域は、足元は見ながら、子育てや公園、古法華自然公園の話がわりと出ていた。そういう生活に向けたイメージがあった。 ・それらを反映させて作ったつもりで、たぶん加西地域の方が、事業の面が強く出ているように思われたかも知れない。泉地域は事業の色が薄くなっているイメージを持たれたかも知れない。 ・移住を促進させる意味だと、色んな事業、製造業や農業など色々あるが、泉地域が農業ばかりでは当然なく、事業ができる特別指定区域も設定している。それらを記載せねばならないかと、今のご指摘から思った。ただ、性質の違いは、どこかで出していきたい。 ・ここで書ききれていない所、泉地域では自然なども出ていたので書いたつもりであったが、もっと強弱、メリハリは付けて書いた方が良いと思う。次回までに検討、修正させていただく。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 例えば、参考 1 の P148、泉地域の地域別構想の所に泉地域の情報として、道路や文化財など最低限の書くべきことは書かせていただいている。これにもうちょっと肉付けするような形で、地域性を入れたような物を書くことを検討させていただく。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> • そういう感じで 1 つ入れておくだけで、相当違うのではないか。 • 質問を 1 つ。前は 4 つに分けたが、今回は 3 つに変えるために資料 2 を作成いただいた。地域区分は色んな考え方がある。もっと細分化したら良いなど。現実的に、歴史的なことも考えてこれが一番良いということだとは思いますが、実際はどうすれば良いか。 • この 3 つが悪いというわけでは無く、検討してみて前回の 4 つよりも、この 3 つの方が地域住民の生活行動パターンなどから読み取ると妥当だということが出た。人口規模からそんなに細分化する必要はないが、仮に考えてみると、地域をいくつかに分けると、1 つだけが特異な行動を、人口が非常に多い所が特異な行動をすると、それ以外の所は、予めそのような行動パターンになっている可能性もある。検証しないと分からない。 • 要は、行動圏域だけで決まるという話では必ずしも無いと思う。歴史性やまとまり、将来都市構造図などを反映しての妥当性などで 3 つだというふうな次元もある。あくまで個々の行動圏域は、前回の 4 つを 3 つにする意味で使っている。この行動原理だけでやっているわけではもちろん無いが、ここは誤解の無いよう扱って欲しい。 • この 3 つの地域、簡単な将来都市構造図、つまり都市核がここにあるなど、そういうのもあれば分かりやすい。一工夫できないか。単に色分けが 3 つ並んでいるだけでなく、都市核があるからという話で。 • 良くご存知の方には必要無いかも知れないが、知らない人にも、やはりこの 3 つに分ける妥当性があり、それぞれ地域性がかなり違い魅力もあることが分かるような、地域としてもうちょっと理解しやすい情報も提供いただければ。地域について紹介する時、一工夫があればもっと良いと思う。よろしくお願ひしたい。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> • 資料 3、泉地域の「その他の都市施設の方針」の所、「北部公民館の建替えも含め検討」と「オークタウン加西の計画的な修繕に備え、施設の統合、他機能移転・複合化等について検討」とあり、北部公民館とオークタウン加西が同じようなレベルになっている。 • 実際、北部公民館の建替え用地は決まっており、いつ北部公民館を建替えするかというレベル。オークタウン加西はまだ全く、今後の施設統合や機能移転など検討もされていない。この文章を見ると、どちらも同じようなレベルに捉えられる。 • 北部公民館については既に用地が決まっているので、検討と言うか建替えをいつするかだけ。泉地域の方もご存知なので、北部公民館とオークタウン加西の表現の仕方を考えていただきたい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> •これはご指摘の通りである。担当課と調整しながら書いたが、たぶん担当課の思いは、北部公民館は場所が決まっているから書き方がシンプルで、オークタウン加西は、これから非常に考えるべきことが多いから、複雑な文章になってしまったのが本音の所ではないか。 •確かに、これを見ただけだと、場所は決まっているのに何を今から検討と言われかねない。その辺の文章は、また担当課を交えて調整したい。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> •事業の進捗状況や検討の度合いが違う物を同時に表現しようと、細かくすると煩雑になる。どういう形で仕分けするかを工夫いただきたい。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> •先の町のイメージについてのやりとりが気になる。一步間違えると地域住民の皆さんに、自分たちはそういう町ではない、こういう町にしていきたいという逆批判を受けかねない。客観的に見れば旧泉町、どこをイメージするかにもよるが、西在田や宇仁でも良いが山あい、田園があり、公民館があり、地域の学校があり。その地域性は一般的なイメージがある。 •今、お試し移住の話も進めているが、旧泉町の西在田に、お試し移住で来てもらおうとするターゲットと、旧加西町に来てもらおうと思うターゲットは違う。そこのイメージングの絞り込みが、おそらくやりとりに対する一定の答えに近づくのではないか。 •自然豊かという言葉だけでは、程度の差だけで北条地域でも自然豊かという意見が出ている。農家も含めてなのかも分からない。ブラッシュアップが浅い感じがする。 •細かい点で、資料1のワークショップの開催概要。これは出てきたご意見なので基本は尊重すべきも、泉地域の主な意見の「自分たちができること」の2点目に「官主導でのヒアリング」とある。そう言われていても、自分たちでできることの中に官主導と入ると、自分たちでできることでは無い。ここは例えば、「行政と一体的にヒアリングする」など、もう少し言葉を選んであげた方が皆さんの意図を表現できるのでは。 •同じく言葉の問題で、資料3、北条地域の「地域の将来像」は、ワークショップで出た物を絞り込む作業なので最大限尊重したいが、「ふるさと、」は、「古さ」とホームタウンとしての「ふるさと」を掛けてあるのか。だから平仮名にしているのであれば、ふるさとの後ろの「、」は要らない。ここで「ふるさと」で切ると、ホームタウンとしての意味合いで捉えられて「ホームタウン、あたらしさ」で助詞が抜けていると思われる。もうちょっと丁寧に。 •同じく「出会い」も、「ふるさと」と「古さ、新しさ」の両方の出会いなのか。色んな人との出会いが深まるなどではなく。この辺は任せるが、たぶんコピーライターだったら、この「出会い」という漢字は使わない。この「出会い」は人と人との出会いで、古い物と新しい物が「であう」時は「合」を使う。言葉の吟味をして欲しい。 •行政的な立場から、加西地域の地域別構想、地域づくりの基本方針の「2) 都市交通に関する方針」の一番下。「中野・鶴野地区を交通結節点

	<p>とする」というのは、ここにこういう書きぶりで大丈夫か確認したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉地域の地域別構想、地域づくりの基本方針の「3) 公園緑地に関する方針」に、「青野運動公苑などの機能の充実を促進」とあるが、これは県所有、企業等所有なので、このままだと市が市有施設を充実促進となりかねない。ニュアンスを変える、もしくは発展を連携していくなどの言葉を補わないと宜しくない。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・特に 1 番目のご指摘は、先ほどのやりとりを上手く説明していただいた。よろしく願いたい。 ・他の件に関して、4 点ほどご指摘があった。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、北条地域のキャッチフレーズは考える。古さと新しさという言葉がワークショップでかなり強調されていたので、どうしても使いたかった。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「、」を取るだけで良いと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・中野・鶉野地区の交通結節点、これはあくまで事務局の案で、これからすり合わせをしなければいけない。地域公共交通網形成計画がどうなるか分からない状態。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通網形成計画を策定中で、ここは担当課と協議いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・中野地区だけではなく、泉地域も同じく中富口を書いている。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・これ（交通結節点）は無いので、無い物を書く時は、公共交通活性化協議会の動きや、ふるさと創造会議の取組状況をどう認識されるかを一定踏まえたうえで表現を決めないと、地元の認識が無い中でこうなると捉えられることになる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・青野運動公苑は、ご指摘の通り。他にも、フラワーセンターなど市の施設では無い所も出ている。その辺の表現は検討させていただき、次で修正する。後で説明するがパブリックコメントが入るので、それも含めて修正させていただく。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・「官主導でのヒアリング」、私も質問をしようと思っていた。そもそもどういう意味なのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これは単純に、私どもが言いたいから書いたのではなく、出てきた言葉を、そのまま正直に使っただけである。補足したいが、先ほども地域性や地域の PR の話もあったが、私どもの（ワークショップの）感想として、3 つに分割したのは大体当たっている所もあった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・加西地域は、かなり進歩的と言うか前向きな話ばかり。泉地域は、ちょっと保守的と進歩的が混ざっているというか、進歩的な所では4校区が一体となって公共交通を作らねばと強調されていた。どうしても北条町にバスを直接入れたいと。その席で、これは難しいとは言ったが、かなり言われていた。そういう意味では進歩的で、自然、農という言葉では保守的。実は北条地域が一番保守的で、善防と北条市街地の人でどうかと思うも一緒かと思ひ、3つであることはわりと確信に近い。 ・先ほどご指摘を受けたので、もう一度、精査検討させていただく。 ・この資料1は、都市計画マスタープランには載らない。今回の説明資料と考えていただきたい。
<p>●●委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3、地域別構想の地域づくりの基本方針、「4. 下水道及び河川に関する方針」は、3地域全て同じ表記になっている。 ・全体としてこの表記が良いと思うが、下水道については北条地域、特に善防校区で集落下水道から公共下水道への接続があるという話や、河川では未整備部分の整備で、下里川の畑町付近が整備着手決定している。若干強弱を付けて書いても良いかと思う。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の通り、この辺は担当課の受け売りに近い部分もあり、もっと提案すべきだったと思う。担当課と良く話をして検討する。
<p>田原会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれの地域でも課題で、しかも分野的に必要な方針を示す必要がある。どれも同じで良いのか違う方が良いのか。ちょっと難しい所もあるが、担当課のご意見を踏まえて考えていただきたい。
<p>●●委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3、北条地域の都市交通に関する所で、「国道372号加西バイパス、北播磨ハイランド」と並んでいるが、加西バイパスは北播磨ハイランドの一部なので、ちょっと表現を変えた方が良い。 ・泉地域で、(主)高砂加古川加西線周辺の住宅地整備と書いているが、これはどこになるのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・泉地域でこのような書き方をさせていただいた。加西地域だと九会北部、北条鉄道駅周辺という書き方をした。北条地域は、基本、市街化区域が中心のため書いていない。 ・これは今回のアンケートやワークショップだけではなく、私どもで今やっている特別指定区域見直しの中で、各自治会に色々と意見を採っている。要は、前向きにこういう話を聞いてくれる、むしろ意見を出してくれそうな場所と、農用地が無く開発の可能性のある所という意味で書かせていただいた。 ・泉地域では、満久から西野々にかけて(一)下滝野市川線南側の農地が農用地ではない。ほ場整備もしていない、農用地ではない農地が広がっている。ただ、面積的に一種農地と言われる可能性は若干あるも、可能性がゼロではない所。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップでは公園の話の中で、よつばこども園の周りに公園を造れば、元々親が集まる所なので良いのではという意見も、ここには書いていないがあった。そういう所に住宅などを集めることも理にかなった方法かと思い、殿原は殿原でやるが、次の候補地となればこの辺りではないか。 ・宇仁の方では元々、昔からグラウンド跡地をまちづくり協議会も熱心に言われているので、具体的に名前を出させていただいた。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新規移住者を受け入れてくれるような地域・集落の中や、その周りというイメージか。ミニ開発みたいな。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れてくれそうな地域、プラス可能性がある土地がある所という感じで書かせていただいた。
●●委員	<ul style="list-style-type: none"> ・もう 1 点、中学校の統廃合や線引きの廃止という大きな動きがまたあると思うが、これは今ここに反映させられないも、令和 7 年、8 年に見直すイメージか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別構想でも全体構想でも線引きの廃止に少し触れている。資料 3、地域別構想では各地域の右側、「1. 土地利用の方針」の一番下に、「将来的には」という表現で目指すと書いている。 ・目指すという書き方をしたのは、市の決定権限が全く無く兵庫県が決定することなので、方向性としてこうしたいという意思表示をここで表した。 ・補足説明で、10 月 1 日頃の神戸新聞に、兵庫県が市街化調整区域を見直すという記事が載った。兵庫県の内部では、そういう協議が始まっており、私どもとしては、市街化調整区域は色んなご意見をいただく中、市街化調整区域を止めて欲しいと言いつつ続いていた。 ・前の都市計画マスタープランでも、市街化調整区域の存在を否定するようなことは書いていない。県の上位計画、東播磨地域都市計画区域マスタープランで、市街化調整区域は存置するとあり、それに相反することは書けない。 ・今の東播磨地域都市計画区域マスタープランでは、市街化調整区域は存続すると書いているが、既に話し合いが始まっているから、都市計画マスタープランに書かせていただくことが県の方針に全く反していると言いきれない。この形でいけるだろうと触れさせてもらっている。 ・令和 7 年と具体的な数字が出たが、目標として令和 7 年か 8 年としたいと思う。ただ、兵庫県が決めることなので、ダメと言われたらダメになってしまう。 ・中学校の話も同じく、地域別構想「10. その他の都市施設の方針」で、「統合中学校の建設予定地は」と、ちょっと触れている。ただ、場所は今の所、答申では加西インターからフラワーセンターの交差点までの中でというような形で書いている。

●●委員

事務局

- ・具体的にそこまで書くべきかどうかがあり、ここでは「まず」という言葉を付け、「まず各中学校区からアクセスしやすい位置で検討」とした。
- ・各担当課とのすり合わせも、今後もワーキンググループという形での予定。これは答申案が出る前の話で、出た後に担当課から、加西インターからフラワーセンターの間でという言葉が加筆されるのではないかと思う。
- ・資料3、地域づくりの基本方針、北条地域「6. 景観形成の方針」の4つめ、「地域と調和した再生可能エネルギー施設の開発誘導」は、加西地域や泉地域では「5. 環境形成の方針」になっている。北条地域だけが場所が違っている。
- ・この「地域と調和した再生可能エネルギー施設」、「調和」というのが正しいのか、要は地域と同意をした場所に再生可能エネルギー施設を造るという意味だと思うが、それが調和で良いのか。乱開発ではない地域の人が望まない所という意味での言葉か。
- ・もう1点、北条地域「5. 環境形成の方針」の一番下、「ほ場整備実施済のまとまりのある農地や集落は、北条鉄道や気球と一体となった加西市らしい景観保全・形成」と、加西地域の気球という言葉を使っている。北条地域には賀茂地区が入っているから、賀茂地区の方でも気球が飛ぶからか。
- ・泉地域「5. 環境形成の方針」で、ほ場整備の記載が無い。今後、加西インター周辺の産業団地以外の所で、ほ場整備事業を新規で行う。現段階での整備が済んだ所の景観形成とあるが、泉地域では、今からほ場整備をする所があるため、景観形成にはほ場整備のことも入れていただきたい。
- ・北条地域は景観形成の所に再生可能エネルギーが入っている、これは環境形成の方ではないかという話。これは他の地域と整合しない、その通りでこちらのミスでもあるが、ワークショップで再生可能エネルギー、太陽光パネルは、どちらかと言えば景観が悪いというニュアンスの話ばかりだった。
- ・これはもう一度、練らないといけないが、もしかしたら景観形成の方が正しいのではないか。住民の立場からすると、その考えもある。北条地域と他の地域が違うのはミスも、もしかしたら景観に入れるべきかも知れないので、これは今後のワーキンググループやパブリックコメントも踏まえて、再度考え直させていただく。文章は当然どちらかに統一する。
- ・「調和」は、これも言葉のチョイスをどうするか非常に悩んだ所。合意という言い方や、環境課でゾーニングを計画されていることもあり、それを全て含めた言葉として「調和」が良いかと。環境課とまた話をしながら、必要であれば言葉を修正する。
- ・ほ場整備の話、これは農政という意味合いでは無く景観という意味合いで、北条鉄道や気球と一体となったと書いた。

事務局

- 例えば、集落景観は、ある程度は大切な物だと思っており、おっしゃった通り、賀茂地区を確かに念頭に置いて北条地域で書いてあるのが事実。
- 加西地域でも鶴野飛行場周辺から飛んでいることで書かせていただき、北条鉄道と気球のキーワードが無いから泉地域では触れていない。だから、事業をやるやらないという農政の意味合いでは無く、景観という意味で書かせていただいたので、あえて泉地域では書いていない。
- ただ、農業集落の景観という意味では北条鉄道と気球は一体にはならないが、大切なキーワードであるので、その部分だけをカットして書くべきかどうかは、再度検討をさせていただく。

- 先ほどの再生可能エネルギーの話で、補足というか考えをお話させていただきたい。この文章は「地域と調和した再生可能エネルギー施設の開発誘導」と書いてある。「開発誘導」、本市においては脱炭素を旗印に掲げており、一様に太陽光パネルを否定する物ではないという認識に立っている。
- 要は、秩序ある開発誘導が必要だ。その開発誘導に重きを置くのであれば、「5. 環境形成の方針」に入る。ただ、地元の方々がワークショップでおっしゃっていたのは、おそらく景観だという事務局の認識は、私もその通りだと思う。見た目の秩序を保って欲しいという美しさ、マナーの話をするのであれば、やはり「6. 景観形成の方針」に入れておきたい。
- これは両方とも書くこともできる。開発誘導に関する話を「5. 環境形成の方針」に書き、開発誘導ではなく調和をさせる。ビジュアル的に行儀の良いパネルの配置を検討するみたいな話であれば「6. 景観形成の方針」で、両方に書くことができる。それでも問題は無いと思う。
- 「地域と調和」したというのは、実はそういう再生可能エネルギーを推進したい自治体、実際に太陽光パネルで困っておられる所で調和という言葉を使っている経緯があるので、今回、調和を使った。
- そのような観点で、5と6の両方に違うスタンスで入れる、もしくは5、もしくは6ということ、後で検討させていただきたい。

●●委員

- 5番と6番があって、景観をメインにして入れるのであれば、やはりその文章の内容。誘導という言葉も付いているので、6番の景観であれば誘導という言葉を使うのはおかしいと思う。文面内容をチェックしていただきたい。
- 泉地域のほ場整備についても、景観のことがあって北条地域と加西地域で入れているが、ほ場整備事業ということも含めて、加西市の場合ほとんどの農地は、ほ場整備事業が完了しており、泉地域においてもほ場整備が既に完了している所もある。今後も、ほ場整備事業をやる所もあるので、泉地域だけほ場整備事業が出ていないのはおかしいと思う。追加の検討をお願いしたい。

田原会長

- 語句レベルの話。資料3の「3. 公園・緑地に関する方針」の中に「緑遊

<p>事務局</p> <p>田原会長</p> <p>事務局</p> <p>田原会長</p> <p>田原会長</p>	<p>拠点」とある。ここは、わざわざさんずいの「遊」を使っているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しんによりの普通の「遊」を使うべきで、ご注意をいただいた。 ・地域の将来像について、特に北条地区に関して指摘があったが、他の所も、例えば、加西地域はかなり長いので、短くするために「取り組み」は「取組」となっているが、「受け入れ」は「受入」と省略されていない。混ざっていると違和感がある。日本語として問題無ければ良いが、色んな意見があるとは思いますが気になる。 ・泉地域「地域の将来像」の「子供」、教育委員会等では色んな意味を込めて「供」は漢字を使わない。ここは漢字を使う「子供」が良いのかという所も気になる。自然豊かの「豊」も平仮名の方が良いという人も居るし、やはり漢字だという人も居る。どっちが良いとは言えないが、検討した結果こうなったという形を取っていただきたい。 ・泉地域の「10. その他の都市施設の方針」で、「北部公民館は、建替えも含め検討」とある。事情をご存知の方はこれで分かると思うが、正直、建替えの他に何を検討するのか見えない。どういうことがあるのか。 ・丁寧に言うと、北部公民館は土砂災害警戒区域にあり、かなり古い建物なので、建替えの用地を既に確保している。後は、いつ移転するのかだけという状態。 ・要するに、北部公民館をどうするかは、建替えも含めて検討すると。事情を知っている方には、おそらくこれで良いが、知らないと何を検討するのが分からない。こういうことは他にもあるだろうと思う。 ・文章を短くしたために、これで良いなという物と、やはりやりすぎだという物がある、その可能性がある。そこは誰にどういう情報を伝えれば良いかと、最終的な文言チェックをする時に確認いただきたい。だいたい、話を大きくすれば分からないことはない。 ・とりあえず、今の段階では質疑も出尽くしたようなので、この辺で本日の議事は終わりにさせていただく
<p>田原会長</p> <p>事務局</p>	<p>(2) その他について (連絡事項など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議事 (2) その他について、委員の皆さん、事務局から何かあるか。 ・スケジュールだけご紹介させていただきたい。今回、策定委員会の前までに市民ワークショップを開催し、今日、10月19日の策定委員会で地域別構想を説明させていただいた。来週に都市計画審議会があり、今回いただいたご意見も含めて、地域別構想についてさせていただく予定。 ・その後、都市計画審議会と今回の策定委員会でいただいた意見を含めて修正させていただき、パブリックコメントを11月22日から開始する

	<p>予定。12月16日まで実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会を12月上旬に予定している。これについては各地域別で、今回3つの地域に分けているので、それぞれ3地域で平日夜に地域別説明会、都市計画マスタープランについて内容を報告させていただく。 ・次回の策定委員会は、12月19日に予定している。また、12月中に都市計画審議会を予定している。この委員会については、都市計画マスタープランについてどのように実現していくかの部分、終わりの部分を追記させていただき素案という形で説明させていただけると思う。全体を通してご意見をいただきたいと思う。 ・今の時点ではここが最後になると思うが、1月に策定委員会と2月に都市計画審議会を開き、内容を反映したものを3月議会に上程する形で考えている。
田原会長	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭に申し上げたが結構な急ピッチで、パブリックコメント等を受けて検討しなければいけないスケジュール。よろしくお願ひしたい。 ・熱心にご議論いただき時間が押してしまった。12時前には終わったが、熱心に参加いただき感謝申し上げる。事務局に進行をお返りする。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間にわたりご議論いただきまして、誠にありがとうございました。本日いただいたご意見と、来週の都市計画審議会でもいただいたご意見を踏まえて修正させていただき、11月半ば以降からパブリックコメントを開始したいと思います。 ・同時進行で、ここでは触れていませんが、兵庫県と都市計画マスタープランの調整協議に入っていく形になり、次の住民説明会、策定委員会に関しては、パブリックコメントと県との調整の中で色々意見が出ましたら、それを踏まえた内容にして臨むという形になります。 ・急ピッチな話で申し訳ないですが、何とか今年度末、令和5年3月末での決定を目指してさせていただきたいので、よろしくお願ひいたします。 ・先ほど説明があった通り、次回は12月19日(月)の朝10時から開催の予定になっております。お時間、日程調整のほど、よろしくお願ひいたします。 ・補足ですが、都市計画審議会委員も来られているので。来週の都市計画審議会の中で、今日、●●委員から話があった線引き廃止、調整区域を止めるか止めないかの話も、議案ではなく説明ということで急遽追加することになっています。これは兵庫県とも調整して、やって良いとなりましたので、補足でさせていただこうかと思っています。資料は当日配布にします。 ・長くなりましたが、これをもちまして、令和4年度第2回加西市都市計画マスタープラン策定検討委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

以上